

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度北九州港(新門司地区)航路(-10m)埋没対策検討業務					
業 務 概 要	業 務 名 称	業 務 内 容	単 位	数 量	摘 要	
	(新門司地区)航路(-10m)埋没対策検討業務					
	業務計画	計画準備	式	1		
	資料収集整理	資料収集整理	式	1		
	埋没状況の整理	埋没実態の把握 地盤高調査成果の整理 底質調査成果の整理	式 式 式	1 1 1		
	埋没メカニズムの推定	浮泥流動の連続観測成果の整理 濁度鉛直観測成果の整理 船舶航行による影響の検討 埋没メカニズムの更新	式 式 式 式	1 1 1 1		
	埋没予測モデルの高度化	解析条件の更新 高波浪時の埋没予測モデルの更新 平常時の埋没予測の実施 平常時の埋没量の再現計算	式 式 式 式	1 1 1 1		
	埋没対策工法の検討	埋没量の変化の確認 埋没対策工法の検討	式 式	1 1		
	課題の抽出・整理	課題の抽出・整理 埋没対策の試験施工計画の立案	式 式	1 1		
	協議・報告	協議・報告	式	1	事前協議1回 中間報告2回 最終報告1回	
	成果物	業務完成図書作成	式	1		
	契約担当官等の 氏名並びに所属する 部局の名称及び 所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所長 <span style="float: right;">鈴木 賢治</span> 九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所 北九州市門司区西海岸1-4-40				
	契約年月日	令和7年9月11日				
契約業者名	令和7年度北九州港(新門司地区)航路(-10m)埋没対策検討業務沿岸技術研究センター・ いであ設計共同体					
契約業者の住所	東京都港区西新橋1-14-2					
契約金額	28,820,000 円(税込み)					
予定価格	28,831,000 円(税込み)					

<p>随意契約によることとした理由</p>	<p>本業務を的確かつ円滑に実施するためには、気象・海象、周辺地形及び潮流等の自然条件を整理し、高波浪時の埋没メカニズム(浮遊土砂の移動方向、埋没量)の検討及び船舶航行による影響の検討を行い、埋没状況を把握する事が重要となる。</p> <p>また、埋没予測シミュレーションモデルの高度化を図り、同一擾乱で異なる潮時に発生した場合を想定した埋没予測シミュレーションを実施し、将来的な埋没状況を予測したうえで有効な埋没対策を検討し、今後の事業計画を策定する必要がある事から、航路埋没の要因検討及び将来的な埋没状況の予測に関する豊富な業務実績が必要となる。</p> <p>以上のことから、プロポーザル方式により、契約内容並びに契約手続きを公示し、参加表明業者においては、予定技術者の経験・能力(技術資格、業務執行技術力、専門技術力)、発注者の要請に対する的確性・迅速性に関する本業務の実施体制及び本業務に関する特定テーマに対する技術提案の観点からなる技術提案書の提出を求めるとともに、予定技術者へのヒアリングを行うことにより、専門技術力の確認、本業務の遂行能力等を評価したものである。</p> <p>建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和7年度北九州港(新門司地区)航路(-10m)埋没対策検討業務沿岸技術研究センター・いであ設計共同体が最適であると判断されたことから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い、円滑な遂行を図るものである。</p>
<p>業務場所</p>	<p>—</p>
<p>業種区分</p>	<p>建設コンサルタント等</p>
<p>履行期間(自)</p>	<p>令和7年9月11日</p>
<p>履行期間(至)</p>	<p>令和8年2月6日</p>
<p>備考</p>	<p></p>